

子どもたちに 核兵器のない世界を

核兵器廃絶めざす
全教メールニュース
第22号 2010.1.13

2010年を核兵器廃絶「元年」に

署名行動、チャレンジャー呼びかけが新年からスタート

新年早々から全国各地で宣伝、署名行動が展開されています。全教・日高教本部も13人の参加で8日に今年最初の駅頭署名行動にとりくみました(右の写真)。本部でもすでに27人がピースチャレンジャーに立候補しています。京教組では、女性部が退職者や原水協などとともに清水寺での新春署名行動を6日と9日に行ない、2日間で61人が参加し、413筆の署名が寄せられました(左の写真)。京教組は署名目標の8割を超え、目



標達成へ200人のチャレンジャーを組織すること

を確認し推進ボールペンの注文をいち早く本部に寄せています。埼玉、岐阜からは、執行部を先頭にチャレンジャー登録の報告が届きました。兵庫高は、とりくみ計画を討議し署名用紙の追加を本部に求め、チャレンジャー拡大を確認しています。都教組は、7日の支部代表会議で署名目標達成へチャレンジャー募集を正面から提起しています。北海道高ではNPT代表を公募しており、1月の機関会議で署名とNPT派遣カンパを全道に呼びかけます。全国の各組織で、署名、チャレンジャー、NPT派遣の具体化が始まっています。

全教女性部が1000人のピースチャレンジャー目標を確認

1月11日、全教女性部は第33回女性部委員会を開き、全国で1000人のチャレンジャー達成のために、各組織の目標数も示して提起しました。参加した委員はその場でチャレンジャーになり、各組織でも広げることを確認しました。行動することが大事と早速、委員会終了後、近くの市ヶ谷駅で「核兵器廃絶・憲法守ろう!」と20人の参加でリレートークをしながら署名・宣伝行動をおこない、30分で署名19筆が集まりました。都教組女性部も、1月9日の女性部教研の後、新年らしく着物姿で訴えるなど楽しく宣伝をしました。



NPTニューヨーク行動へ全教など教職員代表が50人に

NPT代表派遣が教組関係で50人に達しました。そのうち19人が青年です。愛知高は、支部からの参加を呼びかけ、11人(青年が6人)の参加者が決まりました。千葉と和歌山からは3人ずつ青年が参加します。新たに派遣を検討している組織、さらに支部からの参加を呼びかけている組織も広がっています。最終の申し込み締め切りは、2月28日です。

労働組合交流コース(シカゴ、ピッツバーグからニューヨークへ)の参加を呼びかけます

メーデー発祥の地のシカゴ、鉄鋼など製造業の中心地ピッツバーグでは、一昨年の金融危機による工場閉鎖・全員解雇を押し返し、マイケルムーアの最新作にも登場する米電気労組(U E)の組合員と、労働運動・平和運動の交流を予定しています。詳しくは、本部に連絡してください。